
Story of HALLOWEEN

紫桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Story of HALLOWEEN

【Nコード】

N6579C

【作者名】

紫桜

【あらすじ】

どこかの国のどこかの村に伝わる決まり。1、絶対にハロウィンを行わなくてはならない。2、モンスターの仮装をした子供には必ずお菓子をあげなくてはならない。3、お菓子には必ず人の形をした物を入れること。これを守らないとどうなるか……。

（前書き）

この小説は以前書いたものに改良を加えたものです。なので、読んだことがある人がいるかもしれません。御了承下さい。

どこかの国に、ある貧しい村がありました。

昔はとても栄えていて、沢山のお祭りがありました。しかし、今ではハロウィンのお祭りしか行われておりませんでした。

とある年の10月31日、ハロウィンの日。

夕方まではお祭りの準備等で盛り上がっていました。そして、いよいよお祭り本番子供達がモンスターの格好をして村中の家々を周りお菓子を貰いに行く直前、村人達が異変に気付きました。

『空がいつもより暗い』そう、月が出ていないのです。

この村にとって月とは神そのもの、その月が出ていないということは何かが起こる前兆。

村人達はお祭りを中止にして急いで家の中へと入っていきました。

『お祭りをやりたい』と言う子供達をなんとか寝かし付け大人達は^{かみ}月に祈りました。

すると、“コンコン”とドアをノックする音が聴こえてきました。

最初は気のせいや風の音だと思い氣にとめませんでした。そのうちノックの音と一緒に声も聴こえてきました。

それも、一ヶ所だけではなく、村中の家全部です。

大人達は『こんな夜更けに?』という疑問を持ちつつも恐る恐るドアを開けてみました。

すると、そこにいたのはモンスターの仮装をした子供達が立っていました。

「trick or treat!!!」ハロウィンで子供達がお菓子を貰う時に言うセリフ日本語では“お菓子をくれないと悪戯

しちゃうぞ” っていう意味。

大人達は困惑しました、だって夜更けに子供がお菓子を貰いに来たのだから。

大人達は早く帰るように説得しました。

しかし、子供達は「trick or treat」しか言いません。大人達も引き下がりません。

この言い合いは暫く続きました。

すると、子供達は段々大きくなっていき声もこの世のものとは思えないほどの恐ろしい声になっていきました。

そして、モンスターの“仮装”だったのが“本物”のモンスターになってしまいました。

大人達は恐怖に様々な行動をとりました。

ある者は近くにあった武器になりそうな物を振り回したり、ある者は逃げ惑いました。

しかし、時すでに遅し。

大人達は次々にモンスター達に食べられてしまいました。

そして次の朝起きると大人達は一人もこの村には残っていませんでした。

H A P P H A L L O W E E N ! !

t r i c k o r t r e a t

（後書き）

読んで頂いてありがとうございました♡（^^）／楽しんで頂ければ幸いです。出来れば感想等を宜しく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6579c/>

Story of HALLOWEEN

2010年11月3日14時09分発行